

議第209号 公の施設の指定管理者の指定について

1 趣旨

呉市漁業共同利用施設（阿賀かき殻一時たい積場）の指定管理者を地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により、あらかじめ呉市議会の議決を経て、指定しようとするものです。

2 公の施設の概要

呉市漁業共同利用施設（全11施設）のうちの1施設を対象とするものです。

施設名	阿賀かき殻一時たい積場		
施設所在地	呉市阿賀南7丁目地先		
設置年月日	平成19年10月1日		
設置目的	漁業者の経営の安定及び環境の整備を図るための施設として設置する。		
設置条例	呉市漁業共同利用施設設置条例		
施設規模等	施設面積	約822㎡	
	施設容量	約1,285㎡	
	主要施設	栈橋, かき殻拡散防止ネット	
利用状況	利用者数	令和3年度	8人
		令和4年度	8人
		令和5年度	7人
指定管理業務に係る主要な決算の状況	令和5年度		
	【呉市分】		
	歳入		0千円
	歳出		0千円
	指定管理料		0千円
	【指定管理者分】		
	収入		406千円
	支出		406千円
	※指定管理者の収支決算詳細については、別添「指定管理業務収支状況報告書」（参考資料1）を参照		
指定管理実績	平成27年4月1日～令和2年3月31日	阿賀漁業協同組合	
	令和2年4月1日～令和7年3月31日	阿賀漁業協同組合	

3 指定管理者の業務の範囲

- (1) 施設の維持及び管理に関する業務
- (2) 漁業者の経営の安定及び環境の整備を図るために市長が必要と認める業務
- (3) 施設の使用の許可に関する業務
- (4) 上記の業務に付随する業務

4 指定期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）

5 団体（候補者）の概要

団体名	阿賀漁業協同組合
団体所在地	呉市阿賀南5丁目3番16号
代表者氏名	代表理事組合長 松谷 愿
設立年月日	昭和24年10月15日
設立目的	水産業協同組合法の規定により、その組合員のために直接の奉仕をすることを目的とする。
事業概要	次に掲げる業務等 (1) 水産資源の管理及び水産動植物の増殖 (2) 水産に関する経営及び技術の向上に関する指導 (3) 組合員の事業又は生活に必要な物資の供給 (4) 組合員の事業又は生活に必要な共同利用施設の設置
出資金	35,492千円
組合員数	95人
役員	代表理事組合長 松谷 愿 理 事 松谷 勇 沖田 博 延谷 新 中村 巖夫 波谷 伸二 浜本 邦康 中村 彰利 塩谷 新治 津田 一也 代表 監 事 石岡 重雄 監 事 塩谷 敏弘 松谷 博文 中村 紀昌 高田 浩明
決算	令和5年度 収入 39,691千円 支出 38,762千円

6 団体（候補者）から提出された事業計画書の概要

管理運営上の基本方針	地域の漁業経営に密接な関係を有する施設として、利用者の主体である漁業経営者との相互協力により、効果的かつ効率的な管理運営に努める。
管理運営体制	代表理事組合長を管理運営責任者とするほか、常勤職員又は組合員1名を現場責任者として配置する。さらに、緊急時には組合員を随時に追加配置できる体制とする。
施設の維持管理	(1) 施設の施錠・開錠など、日常点検を徹底し、良好な維持管理に努める。 (2) 常時かき殻の堆積状況を確認し、周辺環境への配慮に努める。 (3) 近隣住民からの苦情、施設の損傷、事故の発生等に際しては、迅速な対応に努めるとともに、直ちに呉市に報告する。
利用促進の	利用者からの要望等を積極的に聴取し、利用者の視点に立った管理運営

取組	を行う。
経費削減の取組	組合業務と兼務することで、人件費を削減する。また、日常的に発生する簡易な修繕については、組合員が実施する。

7 団体（候補者）から提出された期間中の収支計画

別添「指定管理業務収支計画書」（参考資料2）のとおり

8 選定の理由

当該施設は、漁業者の経営の安定及び環境の整備に必要な施設であり、地域の漁業経営に密接な関係を有していることから、地域の漁業経営者とその構成員とし、地域漁業の実態に精通している阿賀漁業協同組合が管理運営をすることが効果的であるため、公募を行わず同組合を指定管理者の候補者として選定したものです。